

基礎栄養学

科目到達目標:病態時における栄養代謝状態の変化が説明でき、その対処法が説明できる

科目責任者(所属教室):松浦 達也(統合分子医化学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者名	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/5(火)	4	111	栄養学的エネルギー代謝論	松浦 達也	統合分子医化学	人体のエネルギー消費について説明できる	カロリー、呼吸商、基礎代謝、エネルギー所要量、栄養法
2	4/7(木)	3	111	生体内代謝の統合	松浦 達也	統合分子医化学	生体の恒常性維持と適応調節が説明できる	糖質代謝、脂質代謝、アミノ酸代謝、臓器相関、同化作用、異化作用
3	4/14(木)	3	111	飢餓時の代謝と栄養補給	松浦 達也	統合分子医化学	飢餓時の代謝変化とそのための栄養補給が説明できる	エネルギー代謝、ホルモン調節、血糖、肝臓、ケトン体
4	4/21(木)	3	111	過食時の代謝変化	松浦 達也	統合分子医化学	過食時の代謝変化と病態生理との関連が説明できる	肥満、脂肪組織、ホルモン調節、メタボリックシンドローム
5	4/28(木)	3	111	運動時の代謝	松浦 達也	統合分子医化学	運動時における代謝を説明できる	エネルギー代謝変化、有酸素運動、嫌氣的代謝、骨格筋、AMPK
6	5/12(木)	3	111	未定	玉井 浩	大阪医科大学 小児科学 (非常勤講師)	未定	未定
7	5/19(木)	3	111	フリーラジカルと活性酸素(1)	松浦 達也	統合分子医化学	活性酸素の発生、作用、消去機構を説明できる	フリーラジカル・活性酸素の種類、発生機構、脂質過酸化
8	5/24(火)	1	111	フリーラジカルと活性酸素(2)	松浦 達也	統合分子医化学	活性酸素の発生、作用、消去機構を説明できる	フリーラジカル・活性酸素の消去機構、抗酸化酵素、抗酸化物質

教育ブランドデザインとの関連:2、3、5

学位授与方針との関連:1

評価:定期試験(選択問題および記述問題) 100%。ただし、単位認定規則の出席時間不足者は受験を認めない。

その他:プリントを講義時間に配付する。授業外学習は講義プリントや参考書を使って復習を中心に行うことを勧める。

参考書:臨床栄養医学、栄養科学イラストレイテッド 基礎栄養学、栄養科学イラストレイテッド 臨床栄養学 基礎編

定期試験:6月2日(木)8:40-9:40